

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	6.9	119	91.4	128	78.5	110	116.4	200.00

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動 : 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	550,000株	2025年3月期	550,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	-株	2025年3月期	-株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	550,000株	2025年3月期	550,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化に伴い、企業の設備投資やIT投資に持ち直しの動きが見られた一方で、物価上昇や人件費の増加、地政学的リスクの長期化等により、先行き不透明な状況が続きました。

情報通信業界におきましては、企業や自治体におけるDX推進を背景に、クラウド環境整備、ネットワーク強化、セキュリティ対策等に関する需要が継続して推移いたしました。また、業務効率化や既存システム刷新に伴うシステム開発案件についても底堅く推移いたしました。

当社グループのシステム開発事業については、当連結会計年度より株式会社ヘルメスシステムズを連結対象としたことにより売上増となりました。一方、請負契約によるソフトウェア開発案件において、顧客との調整不足および開発工数の見積り誤りにより、想定を上回る開発工数が発生し、納期遅延および原価増加が生じました。また、当該案件の影響により後続案件の受注時期にも遅れが生じたことから、収益面に影響を及ぼしました。

以上のような背景のもと、当連結会計年度における売上高は3,649,162千円（前年同期比9.7%増）、営業利益は62,158千円（前年同期比28.1%減）、経常利益は71,715千円（前年同期比33.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は50,836千円（前年同期比50.1%減）となりました。

なお当社グループは、システム開発事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(ア) 流動資産

当連結会計年度末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ18,513千円増加し、1,156,403千円となりました。これは主として、現金及び預金が78,742千円増加、売掛金が70,186千円減少したことが要因であります。

(イ) 固定資産

当連結会計年度末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ56,368千円増加し、767,764千円となりました。これは主として、ソフトウェアが46,043千円増加したことが要因であります。

(ウ) 流動負債

当連結会計年度末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ40,497千円増加し、702,311千円となりました。これは主として、未払費用が17,193千円、未払消費税等が15,987千円増加したことが要因であります。

(エ) 固定負債

当連結会計年度末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ955千円減少し、160,603千円となりました。これは主として、長期借入金が1,652千円減少したことが要因であります。

(オ) 純資産

当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ35,338千円増加し、1,061,252千円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する当期純利益50,836千円を計上したことが要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、507,960千円（前年同期は429,217千円）となりました。当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は242,308千円（前年同期は154,917千円の獲得）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益の計上71,325千円、減価償却費の計上109,657千円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は146,297千円（前年同期は303,555千円の使用）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出21,072千円、無形固定資産の取得による支出128,243千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は17,268千円（前年同期は93,593千円の獲得）となりました。これは主として、長期借入れによる収入150,000千円、借入金の返済による支出151,668千円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出10,650千円によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、企業におけるDX推進やクラウド活用の拡大、情報セキュリティ対策需要等を背景として、情報通信分野におけるIT投資は引き続き一定の需要が継続するものと見込んでおります。

一方で、IT技術者不足の継続、人件費や外注費の上昇に加え、案件の高度化・複雑化への対応が求められるなど、事業環境は引き続き厳しい状況が続くものと認識しております。

当社グループは、連結子会社である株式会社IT働楽研究所と株式会社ヘルメスシステムズの統合により、ソフトウェア開発領域における融合を進め、より良いサービスの提供に努めます。

このような背景から、翌連結会計年度（2027年3月期）の連結業績見通しにつきましては、サマリー情報「3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）」に記載の通りです。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であるため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、IFRSの適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	429,217	507,960
売掛金	606,574	536,388
仕掛品	33,233	29,095
前払費用	9,465	8,155
その他	59,399	74,803
流動資産合計	1,137,890	1,156,403
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	126,357	119,469
工具、器具及び備品（純額）	32,377	35,374
建設仮勘定	-	2,178
有形固定資産合計	158,734	157,021
無形固定資産		
ソフトウェア	276,884	322,927
ソフトウェア仮勘定	-	14,395
のれん	19,938	17,446
無形固定資産合計	296,822	354,769
投資その他の資産		
繰延税金資産	105,740	109,674
関係会社株式	21,032	21,032
その他	129,065	125,265
投資その他の資産合計	255,838	255,972
固定資産合計	711,396	767,764
資産合計	1,849,286	1,924,168

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	197,573	183,743
短期借入金	50,008	-
1年内返済予定の長期借入金	60,000	109,992
未払金	115,174	117,019
未払費用	27,414	44,607
未払法人税等	5,417	19,860
未払消費税等	29,782	45,769
賞与引当金	125,381	142,852
受注損失引当金	-	2,218
資産除去債務	780	-
その他	50,284	36,250
流動負債合計	661,813	702,311
固定負債		
長期借入金	110,000	108,348
資産除去債務	51,558	52,255
固定負債合計	161,558	160,603
負債合計	823,372	862,915
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,500	42,500
利益剰余金	974,836	1,018,752
株主資本合計	1,017,336	1,061,252
非支配株主持分	8,577	-
純資産合計	1,025,913	1,061,252
負債純資産合計	1,849,286	1,924,168

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	3,325,343	3,649,162
売上原価	2,226,987	2,508,029
売上総利益	1,098,355	1,141,132
販売費及び一般管理費	1,011,960	1,078,973
営業利益	86,394	62,158
営業外収益		
受取利息	252	940
受取配当金	1	1
助成金収入	19,600	10,512
物品売却益	-	5,803
為替差益	701	-
その他	2,081	1,067
営業外収益合計	22,638	18,324
営業外費用		
支払利息	1,019	2,942
為替差損	-	5,596
その他	50	228
営業外費用合計	1,070	8,767
経常利益	107,962	71,715
特別損失		
固定資産除去損	-	390
特別損失合計	-	390
税金等調整前当期純利益	107,962	71,325
法人税、住民税及び事業税	9,140	24,320
法人税等調整額	△4,831	△3,933
法人税等合計	4,308	20,387
当期純利益	103,654	50,938
非支配株主に帰属する当期純利益	1,768	102
親会社株主に帰属する当期純利益	101,886	50,836

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	103,654	50,938
包括利益	103,654	50,938
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	101,886	50,836
非支配株主に係る包括利益	1,768	102

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	42,500	877,900	920,400	6,808	927,209
当期変動額					
剰余金の配当		△4,950	△4,950		△4,950
親会社株主に帰属する 当期純利益		101,886	101,886		101,886
連結子会社株式の取得による 持分の増減					-
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				1,768	1,768
当期変動額合計	-	96,936	96,936	1,768	98,704
当期末残高	42,500	974,836	1,017,336	8,577	1,025,913

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	42,500	974,836	1,017,336	8,577	1,025,913
当期変動額					
剰余金の配当		△4,950	△4,950		△4,950
親会社株主に帰属する 当期純利益		50,836	50,836		50,836
連結子会社株式の取得による 持分の増減		△1,970	△1,970		△1,970
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				△8,577	△8,577
当期変動額合計	-	43,915	43,915	△8,577	35,338
当期末残高	42,500	1,018,752	1,061,252	-	1,061,252

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	107,962	71,325
減価償却費	91,552	109,657
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,830	17,471
受取利息及び受取配当金	△254	△942
支払利息	1,019	2,942
助成金収入	△19,600	△10,512
売上債権の増減額 (△は増加)	△17,713	70,186
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△14,683	4,604
仕入債務の増減額 (△は減少)	34,477	△13,830
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,927	15,987
その他	△63,359	△25,245
小計	118,498	241,644
利息及び配当金の受取額	254	942
利息の支払額	△1,010	△2,895
助成金の受取額	19,600	10,512
法人税等の支払額	△4,697	△9,877
法人税等の還付額	22,271	1,981
営業活動によるキャッシュ・フロー	154,917	242,308
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△100,185	△21,072
無形固定資産の取得による支出	△103,786	△128,243
資産除去債務の履行による支出	△6,820	△780
保険積立による支出	△5,435	△5,435
敷金の差入による支出	△333	-
敷金の返還による収入	-	9,235
子会社株式の取得による支出	△86,994	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△303,555	△146,297
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	28,543	△50,008
長期借入れによる収入	170,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△100,000	△101,660
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△10,650
配当金の支払額	△4,950	△4,950
財務活動によるキャッシュ・フロー	93,593	△17,268

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△55,044	78,742
現金及び現金同等物の期首残高	484,262	429,217
現金及び現金同等物の期末残高	429,217	507,960

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、システム開発事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,849円70銭	1,929円55銭
1株当たり当期純利益	185円25銭	92円43銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	101,886	50,836
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	101,886	50,836
普通株式の期中平均株式数(株)	550,000	550,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。